

第2回地方独立行政法人茨城県西部医療機構評価委員会 議事要旨

日 時：平成29年11月1日（水）午後7時00分から午後8時20分まで

場 所：筑西市役所4階401・402研修室

出 席：落合委員、高橋委員、相川委員、佐田委員、松村委員

事務局等：

【県西総合病院】

中原県西総合病院長、中澤事務長

【筑西市民病院】

田邊筑西市民病院長、市村事務部長

【事務局（筑西市）】

石井副市長

水谷医療監、梶井医療監

中核病院整備部 相澤部長、大関次長、山口次長、菊地次長

〃 業務推進第一課 長塚係長、田中係長、雨谷主任

〃 業務推進第二課 市塚課長、佐竹主任、高橋主任

〃 人材育成センター 野口副センター長

保健福祉部 中澤部長、若林参事

1 開 会

（司会より会議成立の報告）

2 筑西市副市長挨拶

（石井副市長挨拶）

3 議事

条例の規定により落合委員長が議長として議事を進行。

(1) 前回の要望・質問事項について

① 理念・基本方針（案）について

議 長 ただいまから議長として会議を進行させていただきます。本日は前回皆様から出
していただきました、御意見御指摘の部分について中期目標（案）の修正箇所を中心
に、事務局から報告があります。委員の皆様からは忌憚のない御意見、御指摘を

頂きますよう、よろしくお願いいいたします。次第の3議事、(1)の①について、事務局から説明をお願いいたします。

医療監 (茨城県西部メディカルセンター理念・基本方針(案)について説明)

議長 ありがとうございます。ただいま説明のありました病院理念、基本方針(案)につきまして、御意見のある方はいらっしゃいますでしょうか。非常にシンプルな感じがするのですが。では私から。2次医療に関しては全く触れていませんが、そこはどうお考えでしょうか。在宅医療等についても、それは個々のこと、ということで触れなかったのでしょうか。

医療監 各論的なことは、あまり触れずに作成したものでございます。全国のいろいろな前例を見ますと、詳細にそういったことを謳っているものもあるのですが、基本計画でも記載されているところで、例えば1番として、保健・医療・福祉の連携を推進しますというところに包含されるかと考えています。

議長 わかりました。他にどうでしょうか。

委員 5番のところ、健全で効率的な病院経営を行いますと書いてあるのですが、病院経営ではなく、病院運営・経営としたほうが、職員の満足度とかも含まれてくるので。経営ばかりではないので、運営と入れたほうが良いかなと思ったものですから。

医療監 仰るような方向で、少し修正を加えておきます。

議長 他にどうでしょうか。これは病院のエントランスとかに表示するようなものでしょうか。

医療監 おそらくそういうことになると思います。それから、病院のホームページの上部にも出てくるものと思います。

議長 ありがとうございます。それではよろしいでしょうか。

② 診療方針(案)について

議長 次に議事の(1)の②について、事務局から説明をお願いします。

医療監 (茨城県西部メディカルセンター診療方針(案)について説明)

議長 ただいま②診療方針(案)について説明がありましたが、御意見等ございますでしょうか。

委員 最初に全般的なことでお伺いしたいのですが、先程の理念、基本方針も含めて、診療方針は毎年更新されることになりませんか。

医療監 基本方針に関しては、新中核病院整備基本計画から抜粋したものでありますので、それに則ってということになろうかと思えます。診療体制に関しましては、これは当初のところまでしか書いておりませんので、これは改訂していくべきものと思えます。それから、各診療科の診療概要に関しましては、現時点で、第1弾ということになります。医師会の先生方とお会いしていると、もう少し詳しく、どこまでできるのか述べてほしいと言われますが、これは参加する医師の全容が決定し次第、第2弾として発していこうと考えておりますので、これはあくまでも現時点のもの、ということになります。

委員 救急車2,500台が目標と書かれているのですが、この数はかなり強引ではないかと思うのです。現在、筑西市と桜川市全体での救急車出動件数はどれくらいあるのでしょうか。

医療監 平成27年度のデータを調べさせていただきまして、7,500台です。そしてその6割がこの圏域内で対応できていますが、6割なんです。そしてそのうちの1,200台が筑西市民病院と県西総合病院を合わせての台数になります。

委員 新小山市民病院で大体年間3,000台、芳賀赤十字病院で大体年間4,000台です。その規模でもそれくらいの数で、やはり疲弊が目立つ感じがするので、一般的に疲れないような計画としていただけたら良いかと思えます。

議長 他にいかがでしょうか。

委員 2点ほどお伺いさせていただきます。診療体制のところ、一般病床203床、HCUが15床、地域包括ケア病床が45床でスタート、それから外来が380名ということですが、一般病床の配置基準について、スタートの時点でどのようにお考えか。外来が380名で、外来化学療法や、救急車の対応を考えますと、外来への配置がかなりとられるかと思えます。以前お聞きしたときは看護師138名でスタートでしたか。その辺りの配置基準と併せて1点お伺いします。また、先ほどの基本方針のところに戻らせていただくのですけれども、6番のところ、知識・技術向上のため研修に積極的に取り組みますとのことなのですが、優秀な人材確保があって、そのうえでの知識、研修に積極的なのではないかと思いますので、ここは主語がないように思うのですけれども。優秀な職員の人材確保のうえで、知識・技術向上のための研修かなと思いました。

医療監 まず、基本方針のところのですけれども、主語が書いていない部分は、病院は、という言葉が省略されていると御理解いただければと思います。それで7番だけ、職

員は、という主語が入っております。優秀な人材確保については、そういった意味合いが入れられるよう、検討したいと思います。それからベッドの稼働について補足したいと思います。説明がわかりにくくて恐縮なのですが、約200というのはHCUを含んだ数でございます。実質的には1つの病棟が、まるまる休床、休んだ状態で開院時スタートするという方向で準備しております。

事務局 看護配置につきましては、まずHCUが5対1とする予定でございます。一般病床は10対1と考えております。地域包括ケア病床については13対1と考えております。開院当初の看護師の数ですが、現段階では8割稼働ということで、136名を想定しております。また、この人数ですが、両病院における最終の意向調査が残っており、最終的な人数ではございませんので、現段階での人数ということでお伝えしたいと思います。

議長 委員、よろしいでしょうか。他にいかがでしょうか。

委員 4疾患に対応するなかで、がんのことが書いてあったと思うのですけれども、内科のところにはがんのサポートが書いてありますが、外科のところはかなり消化器に特化したような形になっています。一般外科というのは、例えば乳腺だとかは入るものだと思いますがどうなのでしょう。

医療監 御指摘のとおりです。診療科によって書き振りや、ボリュームが違うと思います。先ほど言いましたように、まず、現在いる人達に取りまとめていただいたということもあって、最終的には委員が仰ったところが大事なので、より詳細な対象疾患とか、どこまでできるのかとか、そういったものも入れていく予定でございます。

議長 他にどうでしょうか。では私からよろしいでしょうか。診療方針ということなので、こういうことを目標にやっていきたいということだと思っておりますが、これを実際にやるとなると、確かに大変ではないかという印象を持ちます。県立中央病院では、今、医師が168名います。病床は450床とそんなに変わらないにもかかわらず、ここの5倍近い人数です。いろいろなことをやっているという事実もあるのですが、これだけの診療をやろうとしたら、実際、三十何名では難しいのではないかというのが、私の印象です。ですから、本当に診療方針どおりやれるのかということ、よく考えていただきたい。今度の中期計画案の中できちんと提示していただきたい。この診療科に何名の医師を考えているという程度でいいと思うのですが、それが無い状況で、やります、と言われて、じゃあやりなさい、と言って、実際にはできませんでしたでは良くないと思うので、実現性のある診療方針を立てていた

だくことを願っています。それに基づいて計画を立てるとのことだと思っておりますので、その辺はよろしくお願ひしたいと思ひます。他になければ、次に進んでよろしいでしょうか。

③ 組織図（案）について

議 長 それでは続きまして、議事(1)の③について事務局から説明をお願いいたします。

事務局 （組織図（案）について説明）

議 長 ありがとうございます。ただいま事務局から組織図について説明がありましたが、何か御意見等ございますでしょうか。

委 員 副病院長と書いてあるのですけれども、何名くらいを想定されているのか、また役割について教えていただきたい。

医療監 まだ確定はしておりませんが、なるべく少ない人数で、役割についてもこれから、いろいろなことを決めていくことになると思ひます。

委 員 医療安全であるとか、診療であるとか担当を決めていくのでしょうか。

医療監 そうです。筑波大学でもいろいろな先生が交替で担当しておられます。そういったルールもやっていきたいと思ひております。

委 員 是非そのようなフォーメーションというか、幹部のガバナンスのあり方を御検討いただきたい。また、執行部会議には理事長は入られるのですね。

医療監 これも筑波大学の現行のシステムを少し参考にしております。

委 員 病院長の下だったもので、入らないのかと思ひまして。

医療監 まだまだこの組織図に関しましては、ブラッシュアップがあるという認識で御理解いただきたいと思ひます。

議 長 他にいかがでしょうか。私も同感でして、人数をきちんと出しておくことは大切なことだと思ひます。まだ決まっていないというのは確かかもしれませんが、やはり人数をきちんと出していただかないと、限られた人数の中でやっていくわけですから、できるだけ早めに出していただけると良いかなと思ひます。他にいかがですか。

④ 患者通院に係る公共交通整備について

議 長 それでは、続きまして議事(1)、④について、事務局から説明をお願いいたします。

事務局 （患者通院に係る公共交通整備について説明）

議 長 ありがとうございます。ただいま事務局から④公共交通整備について説明がありましたが、御意見等ございますでしょうか。

委員 これは非常に心配していたところです。早くに御提示いただいて、状況がわかりやすくなったのですが、活用する側から考えますと、この時刻表、これはこれから対応していくことになるのでしょうか。病院間の連携ですとか。メディカルセンターとさくらがわ地域医療センター、この間の連携を強化するということところが大きな特徴になっているかと思うのですが。地理的にわからないところではありますが、先ほど、市を越えるということが現在、一つの課題ということなのですから、うまく連携するようになるのですか。

議長 この地図では桜川は入っていないですね。

委員 入っていないんですか。

事務局 御質問ありがとうございます。桜川市との連携でございますが、桜川市のさくらがわ地域医療センターができるという関係で、こちらから今、打診をしているところでございます。桜川市と筑西市をお互いに行き来しながら、2市共同でできないかということを提案し、現在、検討しているところでございます。

委員 先日、看護協会で各地域に出向きまして、意見交換をさせていただいたのですが、茨城県西部メディカルセンターさんの辺りは見えるのですけれども、さくらがわ地域医療センターの辺りがなかなか見えづらく、私たちのことも忘れないでくださいと言われたものですから。2つが1つになってこの大きな構想ができていますものと思いますので、その辺りの特徴がもう少し見えれば良いかと思いました。

議長 今交渉中ということなのですね。さくらがわ地域医療センターは大和駅に近いですね。

事務局 この破線が水戸線でございます。真岡線、常総線がここです。実線が国道50号、これが国道294号でございます。この赤いところが下館駅、すぐここに大和駅がございます。この駅前にさくらがわ地域医療センターがございますので、可能な方は駅まで行っていただければ、バスの利用ができますし、可能ではない方はここからバスも利用できます。

議長 他にいかがでしょうか。よろしいでしょうか。

(2) 中期目標（案）について

議長 それでは、(2)に移りたいと思います。それでは中期目標（案）について、事務局から説明をお願いいたします。

事務局 （中期目標（案）について説明）

議長 ありがとうございます。ただいま事務局から中期目標（案）の修正について説明がありましたが、御意見等ございますでしょうか。前回、第1回の評価委員会で皆さんから御意見をいただいた部分を加えた文章になってございます。

委員 4ページの(3)のところで、文を追加していただいたところなのですが、この追加していただいた文の中で、西部メディカル及び市という文言があるのですが、他の茨城県西部メディカルセンターを記載している表記では、茨城県西部メディカルセンターとなっている箇所が何点かございますので、その辺りの表記の統一を図られたほうが良いのかなと思います。また、及び市となっていますが、こちらは筑西市を想定されているのでしょうか。筑西市であれば筑西市と表記をされたほうが、わかりやすいのではないかと思います。

事務局 御指摘ありがとうございます。委員が仰られるように、表記が揺らいでおりますので、この部分については統一させていただきます。市のホームページの部分に関しては、今後の協議ということになってしまうのですが、筑西市にとどまることなく、近隣の桜川市ですとか、筑西・下妻医療圏内自治体のホームページの中にリンクを貼っていただいて、そちらから茨城県西部メディカルセンターのホームページに来られるように、事務局として努力して頑張っていきたいと考えております。

議長 そうするとこの場合の、市というのは、そのままということでしょうか。これは筑西市ということでしょうか。

事務局 表記をもし変えらるるならば、筑西市及び近隣の市町村、というように、少し修正を加えたいと思っております。

議長 ありがとうございます。委員、それでよろしいでしょうか。

委員 はい。

議長 他にございますでしょうか。

委員 全体のところなのですが、こちらのメディカルセンターがこの地域の中核病院として機能していくうえで、周産期医療というのは全く行われてはいないので、この地域が周産期医療圏としてはつくば・県西ブロックの中、周産期は大きく3つにしか分かれておりませんが、その中のつくば・県西ブロックとして、これからどんどん若い人たちにも来ていただくことを考えると、この地域の方が安心できるよう、周産期医療はこのように連携がなされていますという表記が必要だと思います。例えば総合周産期母子医療センターは筑波大学附属病院となっています。そして、こちらの地域では、周産期母子医療センターは西南医療センターが、周産期の

救急医療協力病院は筑波学園病院が担っているので、しっかりとつくば・県西ブロックとして体制が整っていますよ、ですので御安心くださいという内容が、この地域住民の方向けにあってもいいのではないかと思います。

医療監 大変重要な御指摘です。茨城県西部医療機構が直接関与する医療ではございませんけれども、市民の皆さんに伝わるような表現を検討したいと思いますので、また後日相談させていただきます。ただ、ここに入れるかどうかは別問題かと思えます。

議長 これは茨城県西部医療機構の中期目標なので、私は一緒に入れない方がいいのかなと思います。別な広報の仕方があるのではないかと考えます。

医療監 別の方法を考えたいと思います。

議長 他にいかがでしょうか。よろしいですか。

(3) 中期目標（案）のパブリックコメント実施について

議長 続きまして、議事の(3)について、事務局から説明をお願いいたします。

事務局 (中期目標（案）のパブリックコメント実施について説明)

議長 ありがとうございます。ただいまの中期目標（案）のパブリックコメント実施についての御意見等ございますでしょうか。

委員 市の境界をまたぐと手続きが難しいのかもしれませんが、この新中核病院が筑西・桜川地区の新中核病院ですね。そうすると意見を提出できる方の中に筑西市と書かれていて、これは筑西市でやってらっしゃることなので仕方ないのかもしれないですけど、要は桜川の方の意見も聞かれるような形をとられるのが良いのではないかと思いますので、いかがですか。

事務局 御意見ありがとうございます。それにつきましても、桜川市と毎月意見交換会を行っておりますので、筑西市だけではなくて、桜川市のほうでも大きく取り扱っていただけるようお願いするところではあります。より桜川市という名前が出ていくようにとは事務局でも考えておりますので、改善してまいりたいと思います。

委員 今の意見と連携しますが、桜川市のホームページには載せられないのでしょうか。筑西市のホームページには載せるけど、桜川市は大和庁舎しか載せないというのは、少し何か、差別というようにしか見えないので。桜川市のホームページにも載せたほうが良いのかなと思いますが、いかがですか。

事務局 御意見ありがとうございます。まさしく委員仰る通りで、ホームページ等でも併せてやっていただくように、交渉してまいります。桜川市役所は大和庁舎だけでな

く、真壁庁舎と岩瀬庁舎もございますので、そちらでもやっていただくように善処したいと思っております。ありがとうございます。

議長 他にいかがでしょうか。当然ですけれども、住所とか記名は必要なのですね。

事務局 はい。

議長 よろしいですか。それでは次に行きたいと思っております。

(4) 今後のスケジュールについて

議長 続きまして、議事の(4)、今後のスケジュールについてということで、事務局から説明をお願いいたします。

事務局 (今後のスケジュールについて説明)

議長 ありがとうございます。ただいまの説明につきまして、何か御質問等ございますでしょうか。よろしいでしょうか。今回は中期計画を提案するという予定で、実は素案を見せていただきました。中期計画というのはそもそも、この目標を達成するためにあるものですが、それが達成できるような計画になっていませんでしたので、このまま出されても検討に値しないのではないかとということを申し上げ、先送りさせていただいたという経緯があります。もう少し、人員とかいろいろなことが、ある程度固まってきた段階で、中期計画として提出させていただき、御検討いただくことにさせていただきました。そういった事情がありますので御理解いただきたいと思います。

4 その他

次回の日程について、事務局から調整依頼文書を送付することに決定。

議長 最後になりますが、何か言い足したい部分などございますでしょうか。

委員 先ほど、HCUのことで、5対1ということでお聞きしたのですが、4対1ではなく5対1にされるということですか。将来は4対1を目指すということなのでしょうか。

医療監 なるべく早く、目指していきたいと考えています。

委員 そうなのですね。聞き違えたのかと思ひまして。

医療監 最初は4対1で検討しておりました。

委員 わかりました。

5 閉会